

視野を広げて書くワークシート 「情報を整理しよう」

学習日 月 日

一年 組 番

選んだ小説の展開を理解して、脚本化に適した場面を探そう

「少年の日の思い出」 ヘルマン・ヘッセ著 高橋健一訳

人称「」

視点：第一部「序章」

第二部「本章」

語り手に起きた出来事を中心に話の展開を理解して、脚本化に適した場面がどこかを考えてみよう。



第一部「序章」

（

）

場面	いつ どこで 根拠となる表現	登場人物 (語り手に)	出来事(語り手の行動)	視点となっている人物 (語り手)の心情
----	----------------------	----------------	-------------	------------------------

1	夕方 書斎 夕方の散歩 色あせた湖	わたし 客	子どもや について話し合う。	
---	----------------------------	----------	-------------------	--

2	夜 書斎 ランプ		・チョウの収集を見ながら語り合う。 箱のふたを閉じた客の言葉 「	
---	----------------	--	--	--

3	夜 書斎 闇いちめに鳴く カエル		・客の告白(思い出話)が始まる。 客の告白 「子どものとき、チョウを収集していたの だが、自分でその思い出を 」	
---	---------------------------	--	--	--

第二部「本章」

（

）

1	十歳くらい		・チョウ集めを始めた。 ・チョウ集めのほかのことはすっかりすっぴかしてしまっ。 ・朝早くから夜まで、食事になんか帰らないで、たびたび駆け歩く。	特別熱心でもなかった。 この遊技の 熱情 つつとりした感じ 緊張と歓喜 ねたみ、嘆賞しながら 憎んでいた 得意のあまり 自分の獲物に対する喜びはかなり傷つけられた。
2	あるとき 青いコムラサキを捕らえた		・中庭の向こうに住んでいる先生の息子( = (にだけ見せようとする。 捕らえた珍しい青いコムラサキをこっぴどく される。	

8	7	6	5	4	3
二年後 うわさを 聞いた日 夜 自宅 自分の部 屋	二年後 うわさを 聞いた日 夜 エーミール の家	二年後 うわさを 聞いた日 夕方 夜 エーミール の家	二年後 うわさを 聞いた日 エーミール の部屋	二年後 うわさを 聞いた日 エーミール の部屋	二年後 うわさを 聞いた日 エーミール の部屋
<ul style="list-style-type: none"> <li>・僕は、 [ ]</li> <li>・エーミールの家を立ち去る。 だということを知った。</li> </ul>	[ ] ただ僕を眺めて、 [ ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家へ帰って夕方まで自分の家の小さい庭の中で腰掛けていた。</li> <li>・母に一切を打ち明ける。</li> <li>・エーミールに、自分がやったことを告白し、詳しく話し、説明しようとして試みる。</li> <li>・エーミールに謝罪する。</li> <li>・エーミールの言動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・だれかが階段を上がってくるのが聞こえた瞬間</li> <li>・急いで引き返し、チョウを机の上に返したが、</li> <li>・チョウを [ ]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生まれて初めて [ ] を犯した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エーミールがクジャクヤママユをさなぎからかえしたといううわさを聞く。</li> </ul>
あてはまる場面は どこだろう?? 赤ペンで囲もう。	その瞬間、僕はすんでのところであいつのどぶえに飛びかかるころだった。	僕は出かける気になれなかった。	僕のを苦しめた。 [ ] よりも	僕の良い心が目覚めた。 大きな満足感。 を感じてしまった。 [ ]	すっかり [ ] してしまった。

脚本化に適した場面を探すポイント

事件や大きな出来事が起こっている。  
登場人物が複数出てくる。  
登場人物のセリフや行動描写、心情描写の量が多い。

あてはまる場面は  
どこだろう??  
赤ペンで囲もう。